



かまくら

議会だより

鎌倉市議会

〒248-8686 鎌倉市御成町18番10号
電話：0467(23)3000 FAX：0467(23)5825

鎌倉市議会ホームページ…………… 鎌倉市議会

メール：gikai02@city.kamakura.kanagawa.jp

編集発行：鎌倉市議会広報委員会



検索

令和4年(2022年)9月定例会(9月7日～10月5日)

令和3年度一般会計決算等を認定

●定例会の概要

- ・ 9月定例会では、16名の議員が一般質問を行いました。
- ・ 市長提出議案として、条例関係議案6件、補正予算議案5件、その他議案6件を可決、令和3年度一般会計決算ほか5特別会計決算を認定、下水道事業会計に係る剰余金の処分及び決算を可決および認定、人権擁護委員の候補者の推薦議案に同意しました。
- ・ 議員提出議案として、「安倍晋三元首相の「国葬」実施の撤回を求める意見書の提出について」「ミャンマーの国軍による民衆の弾圧の即時停止と民主的政治体制の回復を促すことを求める意見書の提出について」を可決しました。
- ・ 委員会提出議案として、「新庁舎等整備に関する調査特別委員会の設置について」を可決しました。
- ・ 陳情1件を採択としました。

●定例会の主な動き

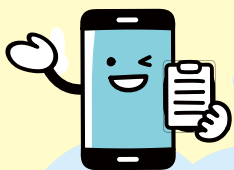
本会議(9/7～9、12)	一般質問、議案上程、採決	(2・4面)
各常任委員会(9/14～16、20、10/4)	議案、陳情審査等	(3面)
決算特別委員会(9/12、22、26～29、10/4)	議案審査	(3面)
本会議(10/5)	委員長報告、議案上程、採決	(3・4面)

読みやすく充実した内容を目指して

「かまくら議会だより」についてアンケートを実施します

議会広報委員会では、読みやすく充実した内容の「かまくら議会だより」を目指しています。市民の皆様のご意見をいただきたく、令和4年(2022年)11月1日(火)から11月30日(水)まで、「かまくら議会だより」についてのアンケートを実施します。右記のQRコードから、アンケートにご協力ください。

市役所本庁舎1階ロビー、各支所(腰越・深沢・大船・玉縄)には、アンケートの用紙を置いています。



これから…

紙面をリニューアルします！
ご意見を聞かせてください!!
よろしくお祈りしま～す!!!

これまで発行した
かまくら議会だよりを
紹介しますね!!!!



第1号 昭和27年(1952年)



第30号 昭和40年(1965年)



第133号 平成3年(1991年)



第217号 平成24年(2012年)

これまでの議会だよりは、中央図書館・議会図書室で、第168号(平成12年(2000年)発行)以降は市議会ホームページでご覧いただけます。

新庁舎等整備に関する調査特別委員会が設置されました

令和4年(2022年)9月定例会において、議会議案第3号「新庁舎等整備に関する調査特別委員会の設置について」が可決されました。この委員会は、「新庁舎等整備に向けた調査及び検討」を行うもので、委員の定数は9名です。

市では、鎌倉市の本庁舎を、深沢地区に新たに整備することを前提に取り組みが進められているところです。

議会においては、前任期の平成30年度に、「市民にとっての市役所機能のあり方について」のほか「移転先の整備、現在地の跡地利用について」、総務常任委員会の所管事務調査として調査してきましたが、全市的な問題である新庁舎等の整備に関し議会全体として受け止め、より丁寧かつ慎重な調査および検討を行うべきであることから特別委員会を設置することとしました。

新庁舎等整備に関する調査特別委員会委員(議席順)

委員長	日向 慎吾(夢みらい鎌倉)
副委員長	中村聡一郎(鎌倉のヴィジョンを考える会)
委員	中里 成光(夢みらい鎌倉)
	岡田 和則(鎌倉アップデートチャレンジ)
	児玉 文彦(公明党鎌倉市議会議員団)
	保坂 令子(神奈川ネットワーク運動・鎌倉)
	吉岡 和江(日本共産党鎌倉市議会議員団)
	竹田ゆかり(鎌倉かわせみクラブ)
	森 功一(自由民主党鎌倉市議会議員団)

【今後の定例会開会予定日】 12月定例会：12月7日(水) 2月定例会：令和5年(2023年)2月8日(水)

※開会予定日は、変更となる場合があります。

一般質問

一般質問とは、市の事務や市が抱える課題等について市長などにたずねるものです。9月定例会では16名の議員が一般質問を行いました。新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で実施しています。

ここでは、議会広報委員会が事項別に整理した内容の一部を掲載しています。

一般質問の全文は、12月上旬作成予定の本会議録に掲載します。図書館や鎌倉市議会ホームページ内「会議録検索システム」でご覧ください。

子どもの権利の保障について

子どもの権利の保障について、次の質問が行われました。

質問：子どもがのびのびと自分らしく育つまち鎌倉条例の各条文が掲げている目標について、どのように取り組んでいるか。まず、特別支援教育における取り組み状況、成果および課題について伺いたい。

教育文化財部長：特別支援教育は、共生社会の実現を目指し、障害のあるなしにかかわらず、全ての児童生徒の自立や社会参加に向けて、一人一人の教育的ニーズに合わせた指導や支援を行うもので、特別支援学級の全校設置に向けた取り組みなど、学びの場の拡大を図っている。多様な教育的ニーズへの対応や、子どもたちが安心して学校教育を受けられる環境の実現に向けた校内支援体制を整えていくことを課題として認識しており、教育相談コーディネーターを中心とした組織的な支援の推進

同部長：不登校児童生徒数は近年増加傾向にあり、無気力・不安や学業の不振などが原因となっている。担任教師以外にも学校内組織として教育相談コーディネーターなどを中心に一体的な対応に努めており、必要に応じて、スクールカウンセラーなどの専門職員の支援へつなげるほか、教育支援教室などの運営を実施している。

や教職員向けの研修の充実などに取り組んでいきたい。

質問：いじめ防止の取り組みと効果、課題について伺いたい。

同部長：鎌倉市いじめ防止基本方針に基づき、組織的にいじめ防止対策に努めている。さらに、子どもSOS相談フォームを設置し、いじめが困難化する前に相談できる体制を整えている。課題として、いじめを受けた側、行った側双方が納得いく解決が困難なケースが多く生じてきていることと認識している。

質問：学校教育におけるLGBTQへの理解促進の取り組みと、当事者への対応について伺いたい。

同部長：学校教育を通じて性の多様性への理解促進や当事者が安心して通うことができる学校づくりのため、教職員に対する研修の実施、道徳の授業などで性の多様性について題材とする、当事者から話を聞くなど、意識の向上や理解促進に努めている。

質問：不登校児童生徒の現状把握と主な原因、対応状況について伺いたい。

同部長：老人福祉センターに専任職員を配置し、小学生以上を対象としたイベントなどを実施している。拠点として同センターを活用していくとともに、関係団体の協力を得て多世代交流の推進を図っていく。

質問：困り事の相談体制として、タブレットを利用した子どもSOS相談フォームが運用されているが、その運用状況、課題を伺いたい。

同部長：子どもSOS相談フォームはタブレットの画面上のアイコンから容易にアクセスでき、子ども自身が相談できるため、効果は大きいと考えている。市内の公立の小・中学校に限られること、子どもの一人一人のSOSを出す力をいかに育んでいくかということ、課題として認識している。

質問：ひきこもりの現状把握と、支援体制について伺いたい。

健康福祉部長：生活福祉課にひきこもり支援員を配置し、現状把握に努めているが、相談に来ることができない方がいると考えている。関係各課で組織する連絡会において、子どもを含む幅広い年代に対し、必要な支援につなげることができると、体制づくりに取り組んでいる。今後は、相談窓口の周知や、地域の支援機関と連携し、状況に合った支援を実施していく。

質問：地域での多世代交流について、取り組み状況を伺いたい。

同部長：子どもが自由に意見や夢を話せる場、自分らしく遊んだり休んだりできる場について、それぞれどのような場なのか、また、取り組み状況を伺いたい。

同部長：自由な意見や夢を話せる場として、表明しやすい環境づくり、発言したことで不利益が生じないような体制、市政に反映させる仕組みづくりなど、具体的な場の設定に向けた検討を行っている。自分らしく遊んだり休んだりできる場として、家庭以外での、居心地の良い場を想定している。放課後かまくらっ子や冒険遊び場などを設置しており、引き続き場の確保や充実に努めていく。

質問：ヤングケアラーの把握や支援についてどのような取り組みをしているのか。

同部長：社会的認知度を向上させることが重要と考えており、相談窓口の案内カードの配布やホームページ等の周知に努めている。ケアラー支援検討委員会では、ケアラー全般への支援として、実数把握や支援策の検討、支援条例制定に向けた取り組みを行っている。

同部長：ひとり親家庭はこども相談課で、それ以外の家庭は生活福祉課で、各種就学援助制度について案内し、利用につなげている。また、令和2年4月から、独立行政法人日本学生支援機構による給付型の奨学金制度がスタートしており、制度の充実が図られている。

市役所本庁舎移転問題について



市役所本庁舎移転問題について、次の質問が行われました。

質問：市役所本庁舎移転問題について伺う。移転の根拠となる手続きとは何か。何をもちて移転を決定したと言えるのか。

まちづくり計画部長：本庁舎の移転については、平成28

年度の鎌倉市本庁舎整備方針、同29年度の鎌倉市公的不動産活用推進方針により定めた深沢地域整備事業用地への移転の方針、令和元年度の鎌倉市本庁舎等整備基本構想など必要な行政計画を策定し、方針決定を行ってきた。これらの方針に沿って、現在検討を進めているが、移転の決定については、地方自治法第4条に基づき、鎌倉市役所の位置を定める条例(以下、「位置条例」という)の改正が必要であると認識している。

同部長：令和4年度に示された鎌倉市新庁舎等整備基本計画素案では、同5年度から基本設計、同6年度から7年度に事業者の選定、同7年度から10年度にかけて実施設計、施工などを行い、同10年度に供用開始という事業スケジュールが掲載されている。本庁舎を移転するための位置条例の改正が可決されていない状況で予算が必要な基本設計、詳細設計を進めることに問題はないのか。

同部長：地方自治法には、位置条例を改正する提案時期について、明確な定めはないことから、問題はないものと認識している。

市長：新庁舎の整備や市庁舎現在地の利活用の取り組みの情報発信を行いつつ、市民や議会の理解を深めながら事業を進め、速やかに条例改正の時期を判断していきたいと考えている。

一般質問項目一覧

一般質問の録画中継映像は、こちらからご覧いただけます▶



- ① 森 功一 (自民党)
 - 1 街路樹の維持・管理について
 - 2 災害時帰宅困難者の受け入れについて
 - 3 適格請求書等保存方式(インボイス制度)の周知について
 - 4 鎌倉駅周辺の喫煙環境の整備について
- ② 納所 輝次 (公明党)
 - 1 子どもの権利の保障について
 - 2 部活動の地域移行について
- ③ 武野 裕子 (日本共産党)
 - 1 公共施設再編計画と学校施設整

- 備計画
 - 2 学校給食の無償化について
- ④ 保坂 令子 (ネット)
 - 1 プラスチックの資源化について
 - 2 「ふるさと納税」と市税の減収について
- ⑤ 千 一 (無所属)
 - 1 小さき花の園の職員をもっと多く
 - 2 横断歩道に点字ブロックを
 - 3 姉妹都市間のヘルパー派遣
- ⑥ くり林 こうこう (無所属)
 - 1 非喫煙者/喫煙者双方にとってより良い街づくりに向けて(喫煙所の設置等)
 - 2 子育て関連事業の充実に向けて
 - 3 公園・道路の利活用について(地域や動植物との共生)
 - 4 市内の景観重要建築物について
 - 5 投票の利便向上に向けて

- ⑦ 高野 洋一 (日本共産党)
 - 1 市役所本庁舎移転問題について
- ⑧ 長嶋 竜弘 (無所属)
 - 1 新型コロナウイルス感染症対策の失敗を検証する
- ⑨ 竹田 ゆかり (かわせみ)
 - 1 「地方版孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム推進のあり方に関する調査研究」事業について
 - 2 「かまくらULTLAプログラム」について
 - 3 「教員の未配置問題」の解消に向けて(II)
- ⑩ 後藤 吾郎 (ヴィジョン)
 - 1 鎌倉市におけるスポーツ振興について
 - 2 ドッグランを作りたい、増やしたい
- ⑪ 児玉 文彦 (公明党)
 - 1 災害時のペット同行避難・同伴避難に関して

- 2 新たな海外都市提携事業に関して
- ⑫ 吉岡 和江 (日本共産党)
 - 1 深沢まちづくりに関連して
- ⑬ 藤本 あさこ (鎌倉アプデ)
 - 1 インクルーシブな場としての公園整備の進捗について
 - 2 特別支援級の設置について
- ⑭ くりはら えりこ (かわせみ)
 - 1 鎌倉の課題と目指す方向性について(SDGs目標3・8・11)
 - 2 歴史文化遺産の保存整備と経済効果について(SDGs目標4・11)
 - 3 公共施設の更新と複合施設化について(SDGs目標11・17)
- ⑮ 大石 和久 (公明党)
 - 1 市長の政治姿勢について
- ⑯ 中里 成光 (ゆめみらい)
 - 1 無電柱化について

令和3年度決算を審査 一般会計決算等を認定

決算関係議案の提案

9月12日に開催された本会議において、一般会計決算等7議案が提案されました。
決算特別委員会の設置

議会は、9月12日の本会議において、各会派から選出された委員9名(委員名簿参照)からなる令和3年度鎌倉市一般会計歳入歳出決算等審査特別委員会(以下「決算特別委員会」という)を設置し、これらの審査を付託しました。

決算特別委員会における審査

決算特別委員会では、9月12日、22日、26日、27日、28日、29日、10月4日の7日間において、正・副委員長長の選任のほか、予算審査における議会の指摘事項の反映状況や、第3次鎌倉市総合計画第4期基本計画実施計画の諸施策の進捗状況などを中心に、予算の適正な執行と、その行政効果について担当部課等への質疑等を行いました。

日本遺産について

平成28年4月に認定された日本遺産「いざ、鎌倉」の歴史と文化が描くモザイク画のまちへくについては、令和4年、文化庁の総括評価・継続審査において、再審査を行うこととされた。

この結果を踏まえ、本市の総合計画に掲げた「将来都市像」や実施計画で示した「歴史的遺産と共生するまちづく

り」の視点に立ち、観光振興のみならず、歴史まちづくり推進の観点へと視点を広げ、担当部署を横断的に拡大した取り組みを行うことを求め

障害児保育の体制充実について

働く保護者が増える状況にあることから、保育園に通う障害児への適切な働きかけが保障されるよう、体制を改善する必要がある。適切な障害児保育を行うためには、保育士の人数を増やす必要があるが、現行の補助制度は十分ではなく、結果として保育士の待遇に影響することになる。障害児の成長を保障するために、補助金の増額や保育士の障害児保育のスキルを高める対応を求める。

河川維持補修事業について

河川は生活に身近で、多様な生物が生息する貴重な自然環境であることから、維持管理が必要な箇所を把握し、河川内の除草をしたり、堆積した土砂を取り除いたりするなど、定期的な維持管理を行うことを求める。

その後、6会派から討論として決算議案に対する賛否の意見が表明され、引き続き採決を行った結果、一般会計、大船駅東口市街地再開発事業特別会計、国民健康保険事業特別会計、国民健康保険事業特別会計および介護保険事業特別会計の歳入歳出決算は多数の賛成により認定。公共用地先行取得事業特別会計および後期高齢者医療事業特別会計の歳入歳出決算は総員の賛成により認定。下水道事業会計剰余金の処分及び決算は総員の賛成により可決および認定しました。

一般会計決算等審査特別委員会委員名簿(議席順)

委員長	中村聡一郎(鎌倉のヴィジョンを考える会)
副委員長	志田 一宏(自由民主党鎌倉市議会議員団)
委員	井上三華子(神奈川ネットワーク運動・鎌倉)
	出田 正道(鎌倉のヴィジョンを考える会)
	日向 慎吾(夢みらい鎌倉)
	藤本あさこ(鎌倉アップデートチャレンジ)
	納所 輝次(公明党鎌倉市議会議員団)
	吉岡 和江(日本共産党鎌倉市議会議員団)
	竹田ゆかり(鎌倉かわせみクラブ)



9月15日開催 審査した内容(議案2件、報告事項7件)

議案第31号 鎌倉市協働事業選考委員会条例を廃止する条例の制定について

令和4年(2022年)4月から、新しい協働事業の制度として、「つながる鎌倉エール事業」の運用を開始したことに伴い、旧協働事業である「相互提案協働事業」の審査選考を行う鎌倉市協働事業選考委員会を設置する必要がなくなったことから、鎌倉市協働事業選考委員会条例を廃止しようとするものです。

新しい制度である「つながる鎌倉エール事業」では、これまでの市民活動団体が事業の実施プランを提案する「協働コース」に加え、新たなコースとして、設立間もない団体を支援する「スタートアップコース」を新設し、今後も事業の充実を図り、市民活動と協働のさらなる活性化を目指していくとのことでした。

つながる鎌倉エール事業

スタートアップコース	協働コース
地域課題に取り組もうとする設立3年以内の団体を対象として、選考を経て、補助金の交付が受けられます。	市民活動団体等から事業の実施プランを市に提案し、両者が提案内容を協議しながら協働事業に取り組むものです。

委員会では、本議案について、総員の賛成により可決されました。

9月20日開催 審査した内容(議案6件、陳情2件、報告事項5件)

議案第21号 不動産の取得について

本件は、市役所敷地内に新たに第6分庁舎を設置するため、建物の取得について、議会の議決を得ようとするものです。

当該建物は、軽量鉄骨造・2階建てで、延べ床面積320㎡以上、取得価格は6732万円です。

市は当該建物を取得した後、建物1階に、令和5年度から「(仮称)子育てに関する総合相談窓口」を開設する予定です。その目的は、子ども連れの来庁者などが各課を回る必要がないよう、分野をまたいだ相談にも対応し、また、相談内容に応じて関連部署が連携してサービスを提供できるようにするものです。

そのほか、2階には、現在不足している職員用会議室を整備する予定です。

委員会では、慎重に審査した結果、本議案について、総員の賛成により可決されました。

市民環境常任委員会 建設常任委員会

常任委員会

審査の一部を紹介します

総務常任委員会 教育福祉常任委員会

9月16日開催 審査した内容(議案4件、陳情1件、報告事項7件)

報告事項 鎌倉地域の漁業支援施設整備について

坂ノ下から材木座地区において操業する漁業者は、漁港施設がないため、長年、砂浜に仮設の漁具倉庫を建て、漁具の保管や網の修理などを行っており、人力で砂浜から漁船を出し入れするという厳しい環境の下で、漁業活動を営んでいます。

また、台風等により漁船や漁具倉庫が破損・流失する被害が度々発生しています。市は、漁業者の労働環境の改善や、鎌倉地域の水産業を安全かつ安定的に継続するため、鎌倉における原始的な漁法である「視突(みづき)漁」から、ミツキカマクラブプロジェクトと銘打ち、漁業支援施設の整備に向けた取り組みを進めています。

令和3年(2021年)2月の市民説明会の後、海岸管理者である神奈川県の関係部署と、事務的・実務的な事前協議を行い、その結果を踏まえ、漁港漁場整備法に基づき、海岸管理者との法定協議を開始しているとの報告がありました。

海岸管理者との法定協議が調った後は、神奈川県へ法定の意見聴取を行った上で、令和4年度内に漁港区域指定の告示を、その後は、令和5年度以降の施設の調査・設計、工事着手を経て、令和13年度の完成を目指すとのことでした。

委員会では、周辺住民への周知や、今後のスケジュールについて質疑が行われた後、報告事項について了承されました。



漁業支援施設整備後のイメージ図

9月14日開催 審査した内容(議案2件、陳情2件、報告事項8件)

報告事項 拠点保育所(腰越)整備事業の進捗状況について

鎌倉市立腰越保育園は、鎌倉市拠点保育所整備方針に基づき、市が運営に関与する公私連携型保育所として整備を行うこととし、令和6年(2024年)4月1日の開設に向けて、園舎の建て替えを含む手続が進められています。

市は、運営事業者として選定した社会福祉法人伸こう福祉会と、令和4年(2022年)8月に協定を締結し、開設後は施設の名称を「キディ腰越保育園」とするほか、これまでの公立保育所としての保育事業に加え、子育て支援センターの併設や、一時保育の預かり月齢の引き下げなどを実施するとともに、引き続き、小規模保育事業所との連携や、特に配慮が必要となる障害児の受け入れを行うとのことでした。

また、園舎の建て替えに伴い、令和5年(2023年)1月からは腰越地域内に建設する仮設園舎で保育を行う予定とのことでした。

委員会では、報告事項について了承されました。



建設中の仮設園舎

議決された主な議案

※9月定例会では、市長提出議案25件、議員提出議案2件、委員会提出議案1件、陳情1件の採決を行いました。
※下記以外の議案等への賛否については、議会事務局へお問い合わせください。

○：賛成 -：反対

Table with columns for Party Name (会派名), Member Name (議員名), Main Proposal (主な議案), and Decision Result (議決結果). Rows include various proposals like 'Change of contract terms for construction work' and 'Budget for fiscal year 2024'.

9月定例会

9月定例会では、議員から2件の議案が、委員会から1件の議案が、市長から25件の議案が提出されました。
主な議案の内容および議会における議決結果は次のとおりです。

《議員提出議案》

ミャンマーの国軍による民衆の弾圧の即時停止と民主的政治体制の回復を促すことを求める意見書の提出について【議案第2号】
(意見書の本文はホームページに掲載)

《委員会提出議案》

新庁舎等整備に関する調査特別委員会の設置について【議案第3号】
(詳細は1面に掲載)
議会では、多数の賛成により、原案を可決しました。

《市長提出議案》

工事請負契約の変更【議案第20号】
令和3年9月定例会において議決した(仮称)おなり子どもの家等耐震改修および増築工事について、物価水準等が変動したことに伴う必要経費の増額を行うこととするもので、当初の契約金額2億908万4千円に、今回、消費税額および地方消費税額を含む2億67万3千円を増額し、変更後の契約金額を2億935万1千3百円にしようとするものです。

指定管理者の指定

【議案第22号】
鎌倉市放課後子どもひろば条例に定める放課後子どもひろば「にかいどう」および放課後子どもひろば「いなむらぎさき」、ならびに鎌倉市子どもの家条例に定める鎌倉市にかいどう子ども家「めだか」および鎌倉市いなむらぎさき子ども家「いなほ」の指定管理者として、株式会社明日葉を指定するものです。期間は令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間です。

条例関係議案

【議案第32号】
鎌倉市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
(詳細は1面に掲載)
議会では、多数の賛成により、原案を可決しました。

補正予算

【議案第37号】
令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の返還に係る経費、障害福祉サービス等事業所支援補助金、介護保険サービス事業所支援補助金、民間保育所等給食費補助金、休日夜間急患診療業務に係る経費、住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等補助金、肥料等高騰支援補助金、燃料費高騰支援補助金、公衆浴場設備整備費等補助金、公共交通原油価格高騰対策補助金、私立幼稚園給食費補助金、中学校給食賄材料費、鎌倉国宝館管理運営に係る光熱水費および体育施設

補正予算

【議案第37号】
令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の返還に係る経費、障害福祉サービス等事業所支援補助金、介護保険サービス事業所支援補助金、民間保育所等給食費補助金、休日夜間急患診療業務に係る経費、住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等補助金、肥料等高騰支援補助金、燃料費高騰支援補助金、公衆浴場設備整備費等補助金、公共交通原油価格高騰対策補助金、私立幼稚園給食費補助金、中学校給食賄材料費、鎌倉国宝館管理運営に係る光熱水費および体育施設

補正予算

【議案第37号】
令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の返還に係る経費、障害福祉サービス等事業所支援補助金、介護保険サービス事業所支援補助金、民間保育所等給食費補助金、休日夜間急患診療業務に係る経費、住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等補助金、肥料等高騰支援補助金、燃料費高騰支援補助金、公衆浴場設備整備費等補助金、公共交通原油価格高騰対策補助金、私立幼稚園給食費補助金、中学校給食賄材料費、鎌倉国宝館管理運営に係る光熱水費および体育施設

補正予算

【議案第37号】
令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の返還に係る経費、障害福祉サービス等事業所支援補助金、介護保険サービス事業所支援補助金、民間保育所等給食費補助金、休日夜間急患診療業務に係る経費、住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等補助金、肥料等高騰支援補助金、燃料費高騰支援補助金、公衆浴場設備整備費等補助金、公共交通原油価格高騰対策補助金、私立幼稚園給食費補助金、中学校給食賄材料費、鎌倉国宝館管理運営に係る光熱水費および体育施設

補正予算

【議案第40号】
新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る経費の追加をしようとするもので、歳入歳出ともに7億4511万4千円を増額し、補正後の総額は69億7238万9千円となります。
議会では、多数の賛成により、原案を可決しました。

人事案件

【議案第42号】
人権擁護委員の任期満了に伴う候補者として、次の方に伴う候補者として、次の方

補正予算

【議案第37号】
令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の返還に係る経費、障害福祉サービス等事業所支援補助金、介護保険サービス事業所支援補助金、民間保育所等給食費補助金、休日夜間急患診療業務に係る経費、住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等補助金、肥料等高騰支援補助金、燃料費高騰支援補助金、公衆浴場設備整備費等補助金、公共交通原油価格高騰対策補助金、私立幼稚園給食費補助金、中学校給食賄材料費、鎌倉国宝館管理運営に係る光熱水費および体育施設

補正予算

【議案第37号】
令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の返還に係る経費、障害福祉サービス等事業所支援補助金、介護保険サービス事業所支援補助金、民間保育所等給食費補助金、休日夜間急患診療業務に係る経費、住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等補助金、肥料等高騰支援補助金、燃料費高騰支援補助金、公衆浴場設備整備費等補助金、公共交通原油価格高騰対策補助金、私立幼稚園給食費補助金、中学校給食賄材料費、鎌倉国宝館管理運営に係る光熱水費および体育施設

補正予算

【議案第37号】
令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の返還に係る経費、障害福祉サービス等事業所支援補助金、介護保険サービス事業所支援補助金、民間保育所等給食費補助金、休日夜間急患診療業務に係る経費、住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等補助金、肥料等高騰支援補助金、燃料費高騰支援補助金、公衆浴場設備整備費等補助金、公共交通原油価格高騰対策補助金、私立幼稚園給食費補助金、中学校給食賄材料費、鎌倉国宝館管理運営に係る光熱水費および体育施設

補正予算

【議案第40号】
新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る経費の追加をしようとするもので、歳入歳出ともに7億4511万4千円を増額し、補正後の総額は69億7238万9千円となります。
議会では、多数の賛成により、原案を可決しました。

人事案件

【議案第42号】
人権擁護委員の任期満了に伴う候補者として、次の方に伴う候補者として、次の方

補正予算

【議案第37号】
令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の返還に係る経費、障害福祉サービス等事業所支援補助金、介護保険サービス事業所支援補助金、民間保育所等給食費補助金、休日夜間急患診療業務に係る経費、住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等補助金、肥料等高騰支援補助金、燃料費高騰支援補助金、公衆浴場設備整備費等補助金、公共交通原油価格高騰対策補助金、私立幼稚園給食費補助金、中学校給食賄材料費、鎌倉国宝館管理運営に係る光熱水費および体育施設

補正予算

【議案第37号】
令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の返還に係る経費、障害福祉サービス等事業所支援補助金、介護保険サービス事業所支援補助金、民間保育所等給食費補助金、休日夜間急患診療業務に係る経費、住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等補助金、肥料等高騰支援補助金、燃料費高騰支援補助金、公衆浴場設備整備費等補助金、公共交通原油価格高騰対策補助金、私立幼稚園給食費補助金、中学校給食賄材料費、鎌倉国宝館管理運営に係る光熱水費および体育施設

補正予算

【議案第37号】
令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の返還に係る経費、障害福祉サービス等事業所支援補助金、介護保険サービス事業所支援補助金、民間保育所等給食費補助金、休日夜間急患診療業務に係る経費、住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等補助金、肥料等高騰支援補助金、燃料費高騰支援補助金、公衆浴場設備整備費等補助金、公共交通原油価格高騰対策補助金、私立幼稚園給食費補助金、中学校給食賄材料費、鎌倉国宝館管理運営に係る光熱水費および体育施設

編集後記

令和4年9月定例会が29日間の会期にて終了しました。議会議案として意見書2件が可決されました。議会では、多数の賛成により、原案を可決しました。
また、令和3年度一般会計決算が特別委員会により慎重に審査され、本議会において認定されました。
そして議会広報委員会では、幅広い世代の方に議会に対して興味関心を

可決した意見書

9月定例会では、次の意見書提出に係る議会議案を可決しました。なお、可決した意見書は、地方自治法第99条の規定に基づき、関係機関に送付しました。
◆安倍晋三元首相の「国葬」実施の撤回を求める意見書の提出について
◆ミャンマーの国軍による民衆の弾圧の即時停止と民主的政治体制の回復を促すことを求める意見書の提出について

可決した意見書

9月定例会では、次の意見書提出に係る議会議案を可決しました。なお、可決した意見書は、地方自治法第99条の規定に基づき、関係機関に送付しました。
◆安倍晋三元首相の「国葬」実施の撤回を求める意見書の提出について
◆ミャンマーの国軍による民衆の弾圧の即時停止と民主的政治体制の回復を促すことを求める意見書の提出について

可決した意見書

9月定例会では、次の意見書提出に係る議会議案を可決しました。なお、可決した意見書は、地方自治法第99条の規定に基づき、関係機関に送付しました。
◆安倍晋三元首相の「国葬」実施の撤回を求める意見書の提出について
◆ミャンマーの国軍による民衆の弾圧の即時停止と民主的政治体制の回復を促すことを求める意見書の提出について

可決した意見書

9月定例会では、次の意見書提出に係る議会議案を可決しました。なお、可決した意見書は、地方自治法第99条の規定に基づき、関係機関に送付しました。
◆安倍晋三元首相の「国葬」実施の撤回を求める意見書の提出について
◆ミャンマーの国軍による民衆の弾圧の即時停止と民主的政治体制の回復を促すことを求める意見書の提出について

